

水産業競争力強化緊急施設整備事業事後評価報告書

			福岡県水産振興課	
目的		ノリ共同加工施設を整備することで、生産効率の向上を図り、 生産コストや漁労時間を縮減する		
目標		陸上作業時間の短縮		3 1 - 1
事業実施主体		沖端漁業協同組合		
実施地区		沖端地区		
実施期間及び目標年度		実施期間	目標年度	
		令和3年度	令和6年度	
助成金額		149, 250, 000円		
事業計画の内容		大型ノリ自動乾燥機及び大型ノリ自動乾燥機の設置に必要な上屋 木造平屋建428.62㎡、全自動ノリ製造機20連（10,000枚/h）、付帯施設一式		
評価	取組の目標（KPI）	漁業所得の向上		
		基準年	8, 516千円	
		現状値	26, 549千円	増加率 211%
		目標値	9, 407千円	増加率 10%
	成果目標	ノリ共同加工施設の整備を通じて、 1日あたりの陸上作業時間の26時間短縮を図る		
		現状値	削減時間28時間3分（令和6年度末時点）	
		目標値	削減時間26時間（令和6年度末）	
	（1）現状値の説明		令和6年度の海苔生産における1日あたりの陸上作業時間は、これまでの個人経営 から共同加工施設に委託加工することで4経営体の合計で28時間3分の削減を図る ことができた。	
	（2）地域への経済効果（ハード事業のみ）		これまで集落内に点在していた加工場は、騒音や排水問題など環境面での苦情が 寄せられていた。今回、集落から離れた漁港背後地に施設を整備したことで、環境 の改善が図られた。また、共同加工施設に委託加工することで、生産コストの 削減や労働負担の軽減が図られた。	
	（3）所見		成果目標は達成した。今後も継続できるよう取り組んでいく。	
	（4）評価機関への意見等			
	今後の改善方向等に関する分析		今後も引き続き、共同加工施設の持続的な利用・管理により生産コストの削減や 労働負担の軽減に取り組んでいく必要がある。	